

阿蘇における高硫黄濃度マグマの供給 —メルト包有物の化学組成—

川口 允孝・長谷中 利昭（熊本大学）

安田 敦・外西 奈津美（東大地震研）

森 康（北九州市立自然史歴史博物館）

とめ

メルト包有物の化学組成，特に硫黄含有量に対応して，鉍物を深部由来と浅部由来に分けることができる。かん石は深部由来斑晶，斜長石，単斜輝石，斜方輝石は由来斑晶である。

レイリーの最大分別を仮定したモデル計算の結果，年のスコリアからの単純な分別結晶作用では2014年27日に噴火したマグマの組成は説明できない。

